



ペットフードについて

ペットフードってどんな種類があるのかな？

栄養管理できているか心配…

処方食は健康に良いと聞くけど、与えた方がいいのかな？

うちの子は缶詰しか食べないけど、栄養的には問題ないのかな？



うちの子の病気は市販のフードでいいのかな？

<ペットフードを目的別でみてみよう>



総合栄養食

総合栄養食は、犬・猫が毎日の**主食**として食べる事を目的としたペットフードです。適用される成長段階が明記されており、**栄養基準**（**AAFCO：全米資料検査官協会** ペットフードの栄養基準やラベル表示に関するガイドラインを定めている組織です。**総合栄養食はAAFCOの栄養基準や表示基準に沿って製造されています**）を、満たしている事が保証されているので、用法に従って使用する限り、**他には水だけを与えれば健康が維持できるようになっています。**

間食

いわゆる「**おやつ**」と言われるのもので、ご褒美やコミュニケーションのツールとして利用され、限られた量でいつでも与えられることを目的としています。栄養学的には必ずしも必要としていないので、**原則として1日当たりのエネルギー所要量の20%以内に抑えてください。**テンタルケア用のガム等も間食に分類されます。

療法食

処方食とも呼ばれ、主に特定の疾患に対する栄養学的サポートを目的としています。栄養性分量や比率が調節されています。**必ず獣医師の指導のもとで食事管理に使用することを目的としているため、安易な使用、自己判断での使用は避けてください。**



その他の目的食

総合栄養食・間食及び療法食以外のものであり、特定の栄養成分などの調節・補給や嗜好性増進を目的としています。**おかず・副食・ふりかけ・サプリメント**などの栄養補助食品が該当します。



処方食は健康に良いと聞くけど、与えた方がいいのかな？



栄養管理？ 療法食？

うちの子の病気は市販のフードでいいのかな？



疾患と食事療法

各種疾患に対する栄養管理については軽視されがちですが、疾患によって生じた栄養バランスを改善することで回復の促進が期待されたり、病態の進行を遅らせたりすることが可能なケースがあります。逆に栄養管理のミスが病気の進行を速めてしまう可能性があるため、食事療法は治療薬とともに重要です。

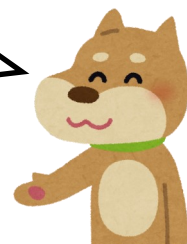
疾患によっては病気にならないための予防にもない健康維持へと繋がります。

食事のタイプ

ドライ	水分含量が10%以下で、加熱発泡処理をした固形状のものです。水分含量が12%になるとカビの発生や腐敗が起こりやすくなります。冷暗所での保管が大切です。しかし冷蔵庫での保管はおすすめできません。冷蔵庫からの出し入れの温度変化により結露ができてカビが生えやすくなってしまいます。
ソフトドライ	水分含量が25～35%で、加熱発泡処理のされたもので、しっとり感を保つため、湿潤調整剤が使用されています。ドライフード同様、冷暗所にて保管してください。
ウェット	水分含量が75%程度で、缶詰やアルミトレイ、レトルトパウチなどに充填されています。密閉・加熱処理がされているため、開封前は長期間の保存が可能ですが、開封後は腐敗や酸化による変化を避けるために、早期に消費する必要があります。

療法食は**フレーバー**にこだわっています。
ふやかすと**香りがUP**して食欲が増します。
ふやかし方は**30℃～40℃のぬるま湯**を使用して下さい。熱湯を使ってふやかすと大事な栄養素が壊されてしまいますので、注意してください。

普段、水をなかなか飲んでくれない子は、水分含量の多い**ウェットフード**がおすすめです。
泌尿器系トラブルの**予防**にもなります。



早期からの健康維持が長生きへの秘訣に！！

疾患別・年齢別など療法食には
様々な種類があります。

当院ではその子に合った食事をおすすめできます。

まずは一度、相談・診察へお越し下さい！

(検査等必要な場合もあります)